

常任委員会提言(要旨)

各常任委員会は、一年間の委員会の調査活動を踏まえ、取り組むべき施策を執行部に提案しました。
総務企画委員会

テーマ「企業立地の促進」

○高速道路網、茨城港、茨城空港等の広域交通ネットワークの充実、首都圏という巨大市場への近接性等、本県の優れた立地環境を活かした誘致活動の展開 など
環境商工委員会

テーマ「中小企業の経営革新の促進」

○消費者ニーズの変化等を敏感に捉えた新商品・新サービスの開発や、新分野進出や新技術の開発等の新たな取組みによる経営革新の促進、中小企業の経営力の向上や持続的発展の支援 など
保健福祉委員会

テーマ「高齢者が安心して暮らせる社会づくり」

○「介護予防」の県民への普及啓発、健康で生きがいのある生活を送るための取り組み推進、在宅介護の家族への支援 など
農林水産委員会

テーマ「儲かる農林水産業の確立を核とした地域活性化」

○「儲かる農林水産業」に直結する技術開発の推進及び迅速な普及、エコ農業の一層の推進、本県産農林水産物の輸出拡大に向けた取り組みの推進 など
土木委員会

テーマ「交流拡大と地域振興」

○駅の橋上化、自由通路や駅前広場及びアクセス道路の整備推進及び公共交通機関の乗り換え利便性向上、駅や病院、その周辺施設などのバリアフリー化 など
文教治安委員会

テーマ「子どもを取り巻く環境の充実」

○基礎的・基本的な知識・技能の定着及び自ら学び自ら考える力の育成、キャリア教育の充実、習熟度別指導などの更なる充実 など

決算特別委員会

決算特別委員会は、平成二十二年第三回定例会で付託された「平成二十一年度茨城県公営企業会計決算の認定」及び「平成二十一年度茨城県一般会計及び同特別会計歳入歳出決算の認定」について審査するため、第四回定例会までに計六回開催し、全部局を対象とした総括審査のほか部局ごとに審査を実施しました。

審査は、監査委員の決算審査意見を参考に、部局長等から決算書などにより詳細に説明を聴取し、平成二十一年度予算が議会の議決の趣旨にのっとり適正かつ効果的に執行されたかという視点を基本に行いました。

質疑では、本県のイメージアップ対策をはじめ、県内の医療従事者確保対策、中心市街地活性化対策などについて活発な質疑応答が交わられました。審査の結果、予算の執行及び決算は、いずれもその内容を適正なものと認め、賛成者多数をもって原案を「認定すべきもの」と決定しました。

常任委員会に付託された 請願の審査結果

総務企画委員会

○「父母の教育費負担を軽減し、子どもたちにゆきとどいた教育を求める私学助成」に関する請願 不
○平成二十三年度私立高等学校等経常費等助成に関する請願 採

環境商工委員会

○常総市に新たな産業廃棄物処理施設の建設を認めないことを求める請願 採

保健福祉委員会

○蔓延する刺青感染被害に対し、似非・モグリ・素人の類・エステサロン・アートメイク店等による刺青(入れ墨)感染被害対策(仮称)の設置並びに似非・モグリ・素人の類・エステサロン・アートメイク店等による刺青(入れ墨)に対する感染被害対策条例(仮称)の新設を求める請願 採
○水道料金の値下げ等を求める請願 不

農林水産委員会

○緊急的な米需給調整対策に関する請願 採
○T P P交渉参加反対に関する請願 採

文教治安委員会

○水戸駅北口国道50号「黄門さん通り」における駐車帯の設置と道路使用許可の簡略化を求める請願 採
○教育格差をなくし、子どもたちにゆきとどいた教育を求める請願 不
○茨城の障害児教育の充実を求める請願 不

採：採択 / 不：不採択 / 継：継続審査

歯と口腔の健康づくり推進条例が施行されました

茨城県歯と口腔の健康づくり8020・6424推進条例が、十一月八日に施行されました。この条例は、本年の第三回定例会に議員提案で提出され、全会一致で可決・成立したものです。十一月十四日に開催された第十九回茨城県民歯科保健大会「歯の健康フェスティバル」では、各種コンクールの表彰式などとともに、本条例の趣旨を広く知ってもらうためのパネル展示が行われました。



県議会を傍聴しませんか

本会議は、特別の場合を除き、誰でも傍聴できます。傍聴を希望される方は、県議会議事堂の傍聴受付で傍聴券を受け取って入場してください。(傍聴席は三百席で先着順です。)

なお、詳細について知りたい方、また、常任委員会や特別委員会の傍聴の仕方などについて知りたい方は、議会事務局議事課にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】電話 029(301)5634
FAX 029(301)5629